

- ・平成27年度に『特定防衛施設周辺整備調整交付金』を活用した事業は以下のとおりです。

～特定防衛施設周辺整備調整交付金とは～

飛行場など、防衛施設の設置又は運用が、その周辺地域における生活環境又はその周辺地域の開発に影響があるなど、特に配慮が必要であると認められる市町村を対象とし交付される交付金です。この交付金は公共用施設の整備や生活環境の改善を目的とした事業に利用しています。

平成27年度特定防衛施設周辺整備調整交付金 交付金額 285,126千円

		(千円)
事業名	事業内容	充当交付金額
豊瀬地区配水管更新工事	経年劣化により漏水が頻繁に発生している水道管を約260m更新しました。	5,300
泊川原南1号線配水管更新事業	水道管の本管が一部布設されておらず末端部の住宅で水圧が低く十分な水道水の供給が行うことが出来なかった水道管約592mを新たに布設しました。	14,700
豊瀬・豊前配水管更新事業	経年劣化により漏水が頻繁に発生している水道管の更新を計画しており、本年度は実施設計業務を実施しました。	23,600
六原・端地区配水管更新事業	経年劣化により漏水が発生している水道管を約1,480m更新しました。	54,000
六ヶ所村交通施設整備事業	村道泊焼山7号線の整備を目的とし、基金造成を行いました。	95,126
千歳平1号幹線防雪柵実施設計	冬期間の吹雪・地吹雪により、視界障害や吹溜りが発生している箇所に防雪柵の設置を計画しており、今年度は実施設計を行いました。	4,000
泊中央線防雪柵設置工事	冬期間の吹雪・地吹雪により、視界障害や吹溜りが発生している箇所に84mの防雪柵を設置しました。	17,300
六原・笹崎線実施設計	経年劣化により、舗装の磨耗や亀裂が発生している村道の整備を計画しており、今年度は実施設計を行いました。	32,300
平沼田面木6号線用地補償	旧平沼小学校の跡地から老人福祉センターを繋ぐ村道の整備を計画しており、今年度は用地補償を行いました。	9,300
端1号線改良舗装工事	経年劣化により、舗装の磨耗や亀裂が発生している村道を約316m整備しました。	29,500